

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

教育課程柔軟化サキドリ研究指定

次年度の教育課程についてお知らせします。現在、国では2030年の次期学習指導要領の改訂に向けた検討が進められており、その柱の一つとして、学校の実情に応じて授業時数を各校で柔軟に設定できる仕組みが検討されています。こうした動きを受け、本校は文部科学省より「教育課程柔軟化サキドリ研究」の指定を受け、令和8年度と令和9年度の2年間、先行的な取組を進めていくこととなりました。

本校では、これまでの学習状況の分析から、算数と国語の基礎的な学力の一層の向上が大きな課題の一つと考えています。そこで次年度は、教育課程を見直し、3年生から6年生の算数と国語の年間授業時数を増やす工夫を行います。学習の時間を確保するとともに、授業の質の向上にも取り組み、子供たちが「分かる」「できる」と実感できる授業づくりを進めていきます。

これからも、子供たち一人一人の力を伸ばすために、本校の実態に合った教育課程の工夫と改善に取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

7文科初第2062号

サキドリ研究校指定書
真庭市立遷喬小学校を
教育研究開発実施要項
(教育課程柔軟化サキドリ研究校事業)
(令和7年8月28日文部科学大臣裁定)
に基づき令和8～9年度
サキドリ研究校に指定します。

令和8年2月13日

文部科学大臣 松本 洋平

大規模改修について

内部改修工事が順調に進んでいます。現在、3年生フロアとたいよう学級2の改修工事を行っています。第一期大規模改修の今後の予定をお伝えします。

3月末～4月初旬	音楽室改修工事
4月初旬～6月初旬	4年生フロア・4年側 OS 改修工事
6月中旬～7月初旬	校長室・会議室・職員室前廊下改修工事
夏季休業中	職員室・保健室・多目的ホール(図書コーナー)改修工事
9月または10月	体育館床と体育館建具(スライドドア)の改修工事

感謝を伝える会

3月4日(水)、今年度お世話になった地域ボランティアの皆様をお招きし、「感謝を伝える会」を行いました。今年度も、子供たちの学びや学校生活を支えるために、地域の多くの方々にご協力いただきました。2年生や3年生の町たんけんの引率、5年生・6年生の家庭科の裁縫やミシン学習の支援、学級園を耕す作業、朝の読み聞かせ、習字ボランティア、クラブ活動など、さまざまな場面で子供たちの活動を温かく支えていただきました。

会は運営委員会の児童が準備・司会進行を務め、全校児童の代表がボランティアの皆様へお礼の言葉を伝えました。また、日頃の感謝の気持ちを込めて作成したお礼の手紙もお渡ししました。子供たちは、地域の方々に見守られながら学び、成長していることを改めて感じる時間となりました。

ボランティア代表の榎原さんからは、「ボランティアとして皆さんに会えることで、こちらが元気をもらっています」との温かいお言葉をいただきました。地域の皆様の支えが、子供たちの安心した学校生活や豊かな学びにつながっていることを実感するひとときとなりました。

ボランティアの皆様、今年度も本当にありがとうございました。



学校保健委員会

3月5日(木)、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方、PTA児童環境部の保護者の皆様、そして代表教員が参加し、令和7年度の学校保健委員会を開催しました。

会では、今年度の児童の健康状況や体力面の様子について確認するとともに、食育の取組やPTA児童環境部が中心となって進めてくださった歯みがきの取組などについて報告と意見交換を行いました。子供たちが健康に学校生活を送るためには、日頃の生活習慣や家庭での支えが大切であることを改めて共有する機会となりました。

学校医の先生方からも専門的な立場から貴重なご助言をいただきました。次年度も学校と家庭が連携しながら、子供たちの心と体の健康づくりを支えていくことを確認しました。

